



中国労災病院

日本医療機能評価機構認定病院

地域医療支援病院

広島県指定がん診療連携病院

◎ホームページにも、いろいろな情報を掲載しています。

中国労災__

検索

RAINBOW



病院理念

患者中心の良質な医療と地域医療への貢献



基本方針

- ・個人の尊厳と権利を尊重し、高度で安全な医療を推進します。
- ・地域と連携し、救急から慢性期まで一貫した医療を行います。
- ・周産期医療を充実させ、未来を担う子供たちを支援します。
- ・優れた人材を育て、働きがいのある職場を作ります。

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

院長 榎野 新

英国の詩人 Alexander Pope は『批評論 "An Essay on Criticism"』（1711年）の中で "to err is human, to forgive, divine"（「過ちを犯すのが人の常、それを許すのが神のなせる業」）といました。

この言葉はアレンジされているところなど使用されていますが、1999年、米国 Institute of Medicine から "To Err Is Human: Building A Safer Health System"（人は間違いを犯すもの：より安全な医療の構築を）という本が発刊され、私たちが「あっ」と驚かせました。

それまで私たちは「医療安全」といえば、『如何に間違いをなくするか』という発想の下に行ってきたからです。ここで『人は間違いを完全にすることはできない』という前提に立てば、医療安全対策は『もし万が一、間違ってもそれをカバーすることができるシステムの構築（フェイル・セーフ）』に力を注いでいく必要があるからです。

私たちはこの15年間、『如何に間違いを少なくするか』という努力と共に、『万が一、間違った場合でもそれをカバーすることができるシステム作り』を進めてきました。具体的にいえば、間違いの起こりにくい機器の導入・改善、手順書の見直し、多職種が連携した医療安全への取り組み、インシデントレポート解析、電子カルテシステムの修正、等々です。

現在、多職種連携による医療安全の取り組みに最も力を入れています。多職種とは、医師、看護師、薬剤師、検査・放射線・リハビリ技士、栄養士、臨床工学技士、事務職、等の病院の全職種をいいます。更に、私たちはこれに患者さんやご家族の方も加わってもらい、全員出動の医療安全を行いたいと考えています。

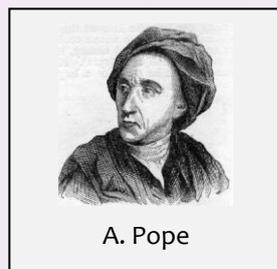
これに関して患者さん、ご家族の方にお願ひがあります。

- ・診断・検査・治療について解らないことがあれば遠慮なく医師や看護師にお聞き下さい。
- ・検査・治療等へのご希望があれば何でも医師にお伝え下さい。
- ・本人確認のために、できるだけご自分からお名前を名乗って下さい。
- ・病院の中で気付いたことがあれば何でもスタッフにお知らせ下さい。
- ・院内の感染対策にご協力をお願いします。入院患者さんを守るため、インフルエンザやノロウイルス等の流行期には面会を制限させていただくことがあります。

当院は今までも医療安全には力を注いで来ました。

今年も今までと同様、努力して参ります。皆様のご協力をお願いします。

平成29年が皆様にとって安寧で幸せな年であることを願っています。



A. Pope

